

東京大学大学院農学生命科学研究科

附属アグロバイオテクノロジー研究センター（植物機能工学研究室） 助教 公募

1	職名	助教
2	募集人数	1名
3	採用予定日	令和5年6月1日（予定）
4	任期	あり5年、再任可。ただし、1回限りとし、再任の場合の任期は5年（以内）
5	勤務地	東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス
6	所属□	大学院農学生命科学研究科 附属アグロバイオテクノロジー研究センター 植物機能工学研究部門
7	業務内容	1) 農学生命科学分野における植物機能工学研究 2) 担当演習・実験・実習：(学部) 生命化学・工学学生実験、生命化学・工学実習、(大学院) 応用生命工学特別実験I・II・III、応用生命工学演習、応用生命工学特別演習
8	就業時間	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）
9	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等
10	給与	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考 博士修了/34万円～ 諸手当、賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円まで）の他、本学の定めるところによる。
11	社会保険等	文部科学省共済組合、雇用保険（法令の定めるところにより加入）
12	応募資格□	1) 博士号取得者（または採用日までに取得見込の者） 2) 生命科学分野で優れた研究業績を有する方 3) 生化学、分子生物学的手法等を用いて植物機能工学部門の研究を強力に推進し、植物科学分野のフロンティアを開拓できる方 4) 植物機能工学部門の教員と協力して学生の研究・教育指導等を積極的に行える方
13	提出書類	1) 履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2) 業績リスト（以下の項目毎に分けて記入すること。） (2-1) 学位論文のタイトルと学位取得年、学位取得大学 (2-2) 原著論文（著者全員、論文タイトル、ジャーナル名、巻、頁、発行年を記し、その中で代表的かつ重要と思う論文5編以内の内容と応募者の貢献をそれぞれ200字程度で記入すること。） (2-3) 著書および総説等 (2-4) 特許および技術開発実績 (2-5) その他（招待講演など） 3) 主要論文別刷（5編以内を電子ファイルとして記録してあるCD1枚） 4) 競争的資金の獲得状況（過去5年程度） 5) 教育実績目録（担当講義・実験・演習等、大学院生指導実績など） 6) 社会貢献目録（学会活動、委員会活動等） 7) これまでの研究の自己評価（2000字程度） 8) 植物機能工学部門に着任した場合の研究計画（1500字程度） 9) 学部学生・大学院学生に対する教育方針（1000字程度） 10) 自己の研究・教育経歴等について問い合わせることのできる方の氏名と連絡先（住所、電話番号、メールアドレス等）（2名）
14	応募締切	令和5年2月28日（火）必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。
15	書類送付先 及び 問い合わせ先	〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 附属アグロバイオテクノロジー研究センター センター長 妹尾 啓史 TEL: 03-5841-5139 E-mail: asenoo[at]g.ecc.u-tokyo.ac.jp（[at]は@に置き換えてください） 封筒に「助教 応募書類在中」と朱書し、記録が残る方法で送付のこと。
16	試用期間	採用日から6ヶ月間
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	その他	応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。 取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり） 外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。 英語の能力を考慮します。